

所商だより

第4号 2012.12.1 発行

今年度の所商3年生の進路決定状況

【就職】内定率	所 沢 商 業 高 校		昨年同期
参考	埼玉県立商業科全体	80.2% (11月26日現在)	77.3%
	埼玉県立普通科全体	67.2% (10月31日現在)	61.9%
	全国の大学4年生	53.3% (10月31日現在)	50.6%
		63.1% (11月新聞発表)	59.9%

職 種	事務・金融	販売・サービス	製造・技術	公務員
内定数	29人(昨年29)	25人(昨年24)	35人(昨年29)	2人(3)
内定先 H24 一部	武蔵野銀行(2) 飯能信用金庫 セブンイレブンジャパン(2)	西武鉄道(2) かにや ヤマダ電機(2)	本田技研工業 鷺宮製作所(2) 武州ガス	自衛隊

〔傾向〕就職の状況は、景気が悪く全体的には求人の状況が厳しい中、昨年以上の内定率を実現することができました。

また、事務職の求人も多く、約33%の生徒が事務職に就職をしております。

【進学】	大学	短期大学	専門学校	備考
H22年度	30人	8人	44人	卒業時
H23年度	19人	8人	49人	卒業時
H24年度	14人	9人	36人	11/30 現在
H22・23・24 進学先	駒澤、専修、東京経済、 城西、東京国際、杏林、	亜細亜、城西、秋草 埼玉女子、女子栄養	大原情報ビジネス、 日本電子、等	

〔傾向〕

① 大学進学より、有利な就職を目指す

不安定な経済状況が続いているため、大学進学よりも有利な就職に流れる傾向があり、進学者全体が少なくなっています。進学先も漠然と大学進学するよりも、更に上位の資格取得を目指した専門学校への進学が多い状況です。

② 大学進学希望者は全員合格

大学の指定校推薦枠は亜細亜大学・東京経済大学など多くの大学で大幅に残っています。大学進学希望者は少ないですが、例年希望者全員が大学に合格しています。(大学決定率100%)

③ 大学進学後も資格を活かして

多くの卒業生が、大学入学後もさらに上位の資格取得を目指しています。

平成20年度卒業生(三ヶ島中出身、現在東京経済大学4年生)が
公認会計士試験に合格しました。

主な部活の部員数(1・2年生のみ、11月現在)と活動状況

野球(73人)、サッカー(36人)、硬式テニス(24人)、弓道(23人)吹奏楽(17人)
バスケット(14人)、チアリーダー(13人)、ソフトボール(9人)バレーボール(8人)

今年度の部活動記録 (主なもの)

弓道部：関東大会出場、西部支部大会チーム戦準優勝
 野球部：県大会出場(ベスト8)
 硬式テニス部：男子団体戦県大会出場、女子個人戦県大会出場
 サッカー部：西部地区決勝トーナメント出場(進行中)
 バレー部：地区選抜選手に選考され、4地区対抗戦第2位
 ソフトボール部：公立高校研修大会(県Ⅲ部)準優勝